



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 株式会社 理経 上場取引所 東
コード番号 8226 URL <https://www.rieki.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 猪坂 哲
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長谷川 章詞 TEL 03-3345-2153
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	5,293	106.0	147	—	145	—	11	—
2024年3月期第1四半期	2,570	7.9	△58	—	△59	—	△92	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 24百万円 (—%) 2024年3月期第1四半期 △83百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	0.78	—
2024年3月期第1四半期	△6.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	12,251	4,766	38.8
2024年3月期	10,305	4,809	46.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 4,748百万円 2024年3月期 4,809百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,000	41.1	△90	—	△90	—	△150	—	△9.92
通期	15,380	26.8	470	△17.3	460	△10.9	290	△24.2	19.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	15,514,721株	2024年3月期	15,514,721株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	395,318株	2024年3月期	395,318株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	15,119,403株	2024年3月期1Q	15,119,519株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進みインバウンド需要も回復するなど、景気は緩やかな回復基調にあります。一方で、長期化するロシア・ウクライナ情勢や外国為替市場での円安及び物価高騰による影響など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、2022年6月に公表いたしました中期経営計画に基づき、様々な事業を通して「ESG投資」、「カーボンニュートラル」への対応、「SDGs」の課題解決を目指すとともに、「多様性」のある「人的資本」への投資や「知的財産」の保護を行うことで競争力の優位性を確保し、収益の更なる拡大を目指しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は52億9千3百万円（前年同期比106.0%増）となりました。損益面では、営業利益は1億4千7百万円（前年同期は5千8百万円の営業損失）、経常利益は1億4千5百万円（前年同期は5千9百万円の経常損失）、特別損失として投資有価証券評価損4百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は1千1百万円（前年同期は9千2百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

システムソリューションにおきましては、AI・IoTソリューション案件及び利益率の高いVRシミュレーション案件の減少により、売上高は6億5百万円（前年同期比10.1%減）、営業損失は1億2百万円（前年同期は7千5百万円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、低軌道衛星向け案件は好調でしたが、前期にデジタル放送用設備大型案件の売上があったため、売上高は1億9千6百万円（前年同期比44.7%減）、営業損失は6千8百万円（前年同期は3千1百万円の営業損失）となりました。

電子部品及び機器におきましては、連結子会社である株式会社エアロパートナーズにおいて前期受注分の防衛省向け航空機用部品及び修理案件が売上に貢献するとともに、為替の円安及び一部案件の前倒しがあったため、売上高は44億9千2百万円（前年同期比191.2%増）、営業利益は3億1千8百万円（前年同期比567.8%増）となりました。

セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産は122億5千1百万円（前連結会計年度末103億5百万円）、負債は74億8千5百万円（前連結会計年度末54億9千5百万円）となりました。主に流動資産及び流動負債で前連結会計年度末に比べて増加しました。その主な理由は流動資産では、当第1四半期連結会計期間の売上高が52億9千3百万円（前年同期比106.0%増）と前第4四半期連結会計期間に比べても増加（前年第4四半期比17.8%増）したことにより受取手形、売掛金及び契約資産の増加、一部大口入金当第1四半期連結会計期間末にあり借入金の返済が第2四半期連結会計期間に期がずれたことにより現金及び預金が増加したことと、第2四半期以降販売予定の商品及び製品が一時的に増加したことによります。流動負債は主に、現金及び預金の期跨ぎの返済と運転資金の需要として借入金の増加によります。

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は115億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億4千9百万円増加しました。

これは主に、前渡金6億9千6百万円減少しましたが、現金及び預金16億6千5百万円、受取手形、売掛金及び契約資産2億1千2百万円、商品及び製品6億7千5百万円、増加したことによります。

当第1四半期連結会計期間の売上高が52億9千3百万円（前第4四半期連結会計期間比17.8%増）となり前連結会計年度で計上した仕入先に対しての前渡金は納品により減少しました。また、受取手形、売掛金及び契約資産は回収が順調に進み前連結会計年度に比べ2億1千2百万円の増加となりました。

現金及び預金に関しては、運転資金状況に合わせて借入金額を調整しておりますが、当第1四半期連結会計年度末に大口の入金があり、返済が第2四半期連結会計期間に実行されたため一時的に増加しております。また、商品及び製品については第2四半期連結会計期間以降販売予定のものが一時的に増加しています。

固定資産は7億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円の減少となりました。

この結果、総資産は122億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億4千6百万円増加しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は71億6千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億9千5百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金8億8千6百万円、未払法人税等4千4百万円減少しましたが、子会社における短期借入金25億2千万円、前受金5億8千万円増加したことによります。

子会社における短期借入金については運転資金の状況に合わせて調整しておりますが、当第1四半期連結会計期間末に大口の入金があり返済が第2四半期連結会計期間になったことと、当第1四半期連結会計期間の売上が増加したことにより運転資金が増加しました。

固定負債は3億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円減少しました。これは主に、子会社における長期借入金1千万円の減少によります。

この結果、負債合計は74億8千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億8千9百万円増加しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は47億6千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ4千3百万円減少しました。これは当期の親会社株主に帰属する四半期純利益1千1百万円、配当金の支払7千5百万円によります。当第1四半期連結会計期間末に子会社株に対して非支配株主持分1千7百万円が発生しておりますが、当第1四半期連結会計期間の損益には影響ありません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、2024年5月13日に公表いたしました連結通期業績予想に変更はありませんが、第2四半期業績予想(累計)に関しましては現在精査中であり、変更の必要性が生じた場合には別途開示いたします。

なお、連結業績予想に関しましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,062,440	4,727,663
受取手形、売掛金及び契約資産	3,433,222	3,645,885
電子記録債権	70,441	55,833
商品及び製品	706,272	1,381,962
前渡金	2,049,019	1,352,637
その他	253,832	363,033
貸倒引当金	△2,238	△4,793
流動資産合計	9,572,988	11,522,223
固定資産		
有形固定資産	412,363	411,509
無形固定資産	14,926	24,766
投資その他の資産		
投資有価証券	56,461	51,786
繰延税金資産	101,685	65,894
その他	146,780	175,435
投資その他の資産合計	304,926	293,115
固定資産合計	732,216	729,391
資産合計	10,305,205	12,251,614
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,679,807	793,406
短期借入金	2,450,000	4,970,000
1年内返済予定の長期借入金	40,560	40,560
未払法人税等	151,321	107,080
前受金	347,314	928,202
その他	502,471	327,939
流動負債合計	5,171,475	7,167,188
固定負債		
長期借入金	88,460	78,320
退職給付に係る負債	202,594	206,580
役員退職慰労引当金	1,820	2,058
その他	31,416	31,184
固定負債合計	324,291	318,143
負債合計	5,495,767	7,485,331
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	605,508
利益剰余金	865,265	801,421
自己株式	△112,338	△112,338
株主資本合計	4,794,887	4,721,508
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	24,508	36,383
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	2,708	3,422
退職給付に係る調整累計額	△1,052	△1,314
その他の包括利益累計額合計	14,550	26,877
非支配株主持分	—	17,896
純資産合計	4,809,438	4,766,283
負債純資産合計	10,305,205	12,251,614

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2,570,447	5,293,969
売上原価	2,066,502	4,569,746
売上総利益	503,944	724,223
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	280,465	303,908
退職給付費用	7,179	7,838
貸倒引当金繰入額	22,082	3,569
役員退職慰労引当金繰入額	237	237
その他	252,946	261,043
販売費及び一般管理費合計	562,911	576,598
営業利益又は営業損失(△)	△58,966	147,624
営業外収益		
受取利息	61	4
受取賃貸料	640	654
為替差益	56	5,485
その他	1,762	2,166
営業外収益合計	2,522	8,311
営業外費用		
支払利息	1,617	4,653
支払手数料	1,421	4,671
その他	0	683
営業外費用合計	3,038	10,008
経常利益又は経常損失(△)	△59,483	145,927
特別損失		
投資有価証券評価損	—	4,674
特別損失合計	—	4,674
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△59,483	141,253
法人税、住民税及び事業税	4,290	98,834
法人税等調整額	28,352	30,665
法人税等合計	32,642	129,500
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△92,125	11,752
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△92,125	11,752

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△92,125	11,752
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	4,227	11,875
為替換算調整勘定	4,851	714
退職給付に係る調整額	△401	△262
その他の包括利益合計	8,678	12,327
四半期包括利益	△83,447	24,080
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△83,447	24,080
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	7,962千円	8,647千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システムソリューション	ネットワークソリューション	電子部品及び機器			
売上高						
外部顧客への売上高	672,852	354,958	1,542,636	2,570,447	—	2,570,447
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	3,597	2,543	6,140	△6,140	—
計	672,852	358,555	1,545,179	2,576,587	△6,140	2,570,447
セグメント利益又は損失(△)	△75,721	△31,004	47,759	△58,966	—	△58,966

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システムソリューション	ネットワークソリューション	電子部品及び機器			
売上高						
外部顧客への売上高	605,151	196,397	4,492,421	5,293,969	—	5,293,969
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,176	905	2,550	14,631	△14,631	—
計	616,327	197,302	4,494,971	5,308,601	△14,631	5,293,969
セグメント利益又は損失(△)	△102,865	△68,449	318,939	147,624	—	147,624

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント区分の変更)

当第1四半期連結会計期間より、当社グループの組織変更に伴い、「システムソリューション事業」に属していた事業の一部を「ネットワークソリューション事業」に移管しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しております。